

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2025/12/15号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

円建てゴールド最高値大幅に更新

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



ゴールドはようやく4200ドルの引力から解放されて金曜日に大きく上昇しました。FOMC後パウエル議長会見でのバランスシート拡大がゴールドを4200ドルから引き上げるきっかけとなりました。金曜日には4353ドルと10月20日の歴史的な高値4381ドルまであと28ドルまで迫りました。引けにかけてポジション調整売りで4280ドルまで下げ、その後4300ドルで一週間が終わりました。一週間としてはおそらく最高値での引けでしょう。この上昇の最大要因はシルバー。シルバーの12月二週間の上げは56ドルから64ドルまで急騰、歴史的な高値を大きく更新。Comexの出来高も金曜日は180kを超えて今年最大。ゴールドも10月20日以来の出来高となり、シルバーに追随する形で投資家の買いが入って来ています。クリスマスを前にドル建てゴールドも歴史的な高値更新の可能性があるのでしょう。10月の最高値からの急落で、ゴールドは天井をつけたという声も聴きましたが、筆者はこれはようやく訪れた買いのチャンスだと言ってきました。その見方は正しかったと言えるでしょう。円建てゴールドは歴史的な高値を大きく更新。金曜日には21815円をつけて、前回10月20日高値21297円を大きく一挙に500円以上更新しました。そこから250円ほど安い21551円での終わり値となりましたが、週末値としては過去最高値となります。過去10年というスパンで見ると10年前は4100円でした。10年で5倍以上になりました。10年前ドル円は122円。一時100円まで下げて、2022年に120円を超えてからは大きな円安の流れが続いています。高市政権はGDP比250%という負債状況でさらに「責任ある積極財政？」で18.3兆円もの補正予算を組みます。今日本の長期金利が大きく上昇しているのは、日本国債を持つことのリスクプレミアムが大きく上昇しているのです。150円はもはや円安でもなんでもありません。先週も書いたように、日本人がゴールドを持つことは非常に重要です。そしてそれが円建てゴールドの動きに象徴されています。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

前週はシルバーが引っ張ったマーケットと言って語弊がないでしょう。当面の目標であった60ドルを大きくこえて歴史的 high は64ドル台まで上伸しました。今の状況を考えるとまだまだ上値はあるでしょう。ただ個人投資家の参入が拡大しているだけにボラティリティーは非常に大きく短気トレードでは細心の注意が必要でしょう。長期的にはただただロングホールドが正解だと考えます。



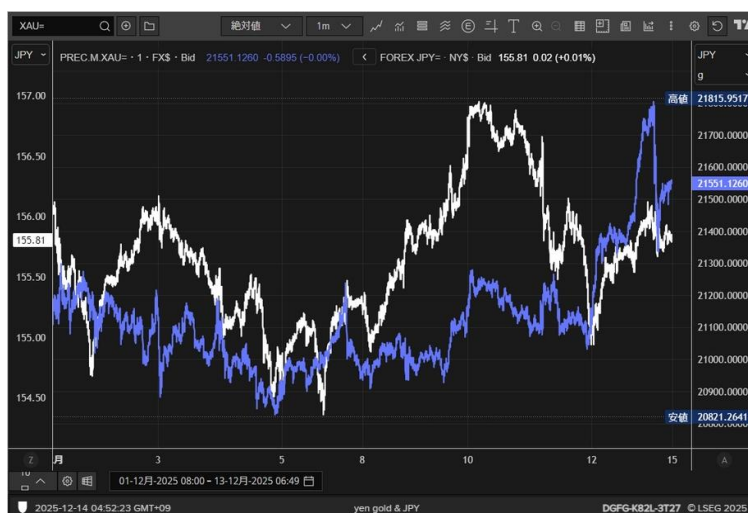
Gold ETF残高とゴールド価格



「プラチナの現状」

シルバーに引っ張られプラチナも大きく上昇、1700ドルを超えました。先週予想した1600-1700ドルレンジは一週間にして早くも外れたこととなりますが、上への動きでよしとしましょう。貴金属セクター全体での動きであり、それを引っ張るシルバーが今後の鍵を握るのでしょう。

米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで